

「ポルポトの死」

カンボジアで、「血の粛正中」に二百万人もの人を殺したと言われる、クメール・ルージュの首魁のポルポトの死が報道された。その真偽は定かではないが、映画の「殺害の広野」"Killing Field"の中で描かれた、共産主義の旗を掲げ、紀元0年を実現させようとした、狂信主義には凄まじいものを感じる。知り合いの中に、その渦中に主人と子供を殺された女性がいるが、彼女の場合は、教師であったが、無知で馬鹿の真似をして、隣人がそれをクメール・ルージュの兵士に納得させてくれたために、生き延びることができたと聞く。ヒトラーやスターリンを引き合いに出すまでもなく、人間の歴史の中で、一人の人間が、数知れない人々を死に追いやってきたし、現在でも、東欧やアフリカで殺戮が繰り返されている。また、これからも同じような悲劇が繰り返される可能性が大きい。クメール・ルージュは、知識階級と有産階級を徹底的に嫌い、殺害した。残ったのは、無知蒙昧で、恐怖に慄く民衆であった。

主義を主張する人は、概ね、伝統を廃棄して、何らかの理想郷を造ろうとする。この傾向は、宗教にもその他の様々な運動にも見られる。オーム真理教などもその例であろう。資本主義のアンティ・テーゼとして人気のあった共産・社会主義思想が、世界中で没落したことは、人間のやることには、やはり理想と現実の隔たりが大きいことを示している。何か良い処方箋がないものであろうか。「理想」は、全世界のすべての人間が、同じような環境の中で同じレベルの教育が受けられ、社会人として均衡の取れた考えや意見を持つことであるが、資本主義社会は、経済格差を要求し、理想主義的であった共産主義もその失敗で泥にまみれてしまった。どちらの陣営でも、結局今のところ民主主義のシステムが守護神として奉られている。宗教人は、心の平和を信仰に求め、無宗教人の場合は、スポーツ・コンピューター・セックスなどに仮初めの安住の場を見つけようとする。逃避と言ってしまうと、簡単であるが、これはみんなの問題である。陳腐な「生き甲斐」論に組したくないが、現代が必要とする学習量及び経験量を考えると、人生がいかにかいかに短いかにかいかに気がつく。四十歳半ばになって何とか一人前になったとしても、残りの人生は「光陰矢の如し」である。遊んでいられないなあと感じる。五十歳を過ぎると、やっと色々できるようになるわけであるが、今度は、定年が目前に迫ってくる。それでも、昔、人生五十年と言われたのに比べて、少なくとも二・三十年は平均寿命が延びているので、五十歳を過ぎても、まだかなり時間があるような錯覚に陥る。しかし、本当は、定年までの十年から十五年が、どこまで自分の力を発揮できるかの人生の勝負時であると思う。蓄えた知識と経験の上に立って、色々な仕事が、若い人より短期間に能率的にできるはずである。人間の歴史の中で、こんなに可能性も、新しい知識も技術も急速に発展した時代は稀であろう。自分としてはどこまでも貪欲に追いかけていきたい。結局、自分の人生を振り返ってみて、最後によかったと思えることが大事であろう。先人の多くが、まったく同じことを言っているが、ポルポトは死の直前、どんな気持ちでいたのであろうか。

1998年5月
トロントにて

[語彙]

肅清(する)	しゆくせい	purge
首魁	しゆくかい	ringleader
真偽	しんぎ	true or false
旗	はた	flag
掲げる	かかげる	hoist, raise
狂信主義	きようしんしゆぎ	fanaticism
凄まじい	すさまじい	dreadful
渦中(に)	かちゆう	in the midst of
真似(を)	まね	imitate
隣人	りんじん	neighbor
納得(する)	なっとく	be convinced
生き延びる	いきのびる	survive
殺戮(する)	さつりく	massacre
繰り返す	くりかえす	repeat
悲劇	ひげき	tragedy
徹底的(な)	てっていてき	thorough
無知蒙昧(な)	むちもうまい	unenlightened
恐怖	きようふ	fear, terror
慄く	おののく	shudder, shiver
概ね	おおむね	generally
廃棄(する)	はいき	abolish, dispose
理想郷	りそうきよう	utopia
没落(する)	ぼつらく	ruin, fall
隔たり	へだたり	distance
処方箋	しよほうせん	prescription
環境	かんきよう	environment
均衡	きんこう	balance
格差	かくさ	difference, gap
泥	どろ	mud
陣営	じんえい	camp
守護神	しゆごしん	guardian deity
奉る	たてまつる	idolize
仮初め	かりそめ	temporary, transient
逃避(する)	とうひ	escape

陳腐(な)	ちんぷ	commonplace
生き甲斐	いきがい	reason for living
光陰矢の如し	こういんやのごとし	Time flies like an arrow.
迫る	せまる	near, approach
寿命	じゅみょう	life expectancy
延びる	のびる	prolong
錯覚	さっかく	illusion
陥る	おちいる	fall into
発揮(する)	はっき	demonstrate
勝負時	しょうぶどき	chance to win
蓄える	たくわえる	store, save
稀(な)	まれ	rare
貪欲(な)	どんよく	greed